画像やアニメーションファイルの利用

■ 画像やアニメーションを壁紙などに設定する

ここでは、データフォルダのファイルの一覧から設定する方法を説明します。各ファイルの確認画面からも設定できます。

1 「データフォルダ」を呼び出す

呼び出し方：待受画面→◉→「フォルダBOX」→「データフォルダ」

2 「ピクチャー」、「アニメーション」または「ビデオ」を選択し、◉(OK)を押す

- サブフォルダがある場合は、さらにサブフォルダを選択し、◉(OK)を押します。

3 ファイルを選択し、◎(設定)を押す

4 設定先を選択し、◉(OK)を押す

「壁紙設定」　　　：壁紙に設定します(☞7-2ページ)。
「マイキャラクタ」：マイキャラクタに設定します(☞7-6ページ)。
「メモリダイヤル」：着信画像に設定します(☞5-9ページ)。
「プロフィール」　：プロフィールの画像に設定します(☞5-22ページ)。
それぞれの設定を行ってください。

■ ピクチャーファイルの編集

データフォルダに保存されているピクチャーファイルを表示して、編集を行います。ただし、編集できるのはJPEG／PNGファイルのみです。

1 「ピクチャー」フォルダを呼び出す

呼び出し方：待受画面→◉→「フォルダBOX」→「データフォルダ」→「ピクチャー」

2 ファイルを選択し、◉(確認)を押す

3 ✉(メニュー)を押す

4 「画像編集」を選択し、◉(OK)を押す

5 各項目を選択し、◉(OK)を押す

それぞれの編集を行ってください。

項　目	内　容	参照ページ
フレーム付加	画像にフレーム(枠)を貼り付けます。	下記
特殊効果	画像の色調を変えたり効果を加えます。	10-10
マーカースタンプ	画像の上にマークなどを貼り付けます。	10-10
テキスト	画像の上にメッセージなどを書き込みます。	10-11
画像加工	画像を太く／細くします。4種類の加工方法があります。	10-11
リサイズ	画像を部分的に切り取り、拡大／縮小します。	10-12
回転	画像を回転させます。	10-12

6 編集終了後、◉(保存)を押す

- ✉(継続)を押すと、続けて画像編集を行うことができます。

7 「新規保存」または「上書き保存」を選択し、◉(OK)を押す

「新規保存」　：修正前のファイルを残し、修正後の内容を別のファイルとして保存します。ファイル名を編集してしてください。
「上書き保存」：修正前のファイルに上書きして保存します。

画像にフレームを付ける(フレーム付加)

1 編集メニュー(☞上記)から「フレーム付加」を選択し、◉(OK)を押す

2 フレームを選択し、◉(選択)を押す

- ✉(確認)を押すと、画像を確認しながら◎でフレームを選択できます。

3 よければ、◉(確定)を押す

- ◎で画像の表示位置を変更できます。

セピア、モノクロなど特殊な加工をする（特殊効果）

1 編集メニュー（☞10-8ページ）から「特殊効果」を選択し、（OK）を押す

2 効果を選択し、（選択）を押す

「セピア」　　　：セピア色（古い写真のような色調）にします。
「モノクロ」　　：モノクロにします。
「タイル」　　　：縮小された画像がタイルのように1画面に並べて表示されます。4枚、16枚、64枚の中から選択できます。
「ポートレート」：丸く画像が切り取られ、まわりが白く表示されます。
「フェードアウト」：画像のふちが白くぼかされます。
「スポットライト」：丸く画像が切り取られ、まわりが黒く表示されます。

- （**プレビュー**）を押すと、効果を確認しながらで選択できます。

3 よければ、（確定）を押す

- 「タイル」を選択した場合、を押すごとに4枚、16枚、64枚の中から選択できます。
- 「ポートレート」、「フェードアウト」、「スポットライト」を選択した場合、（**絞る**）を押すと切り取る円の大きさを3段階で変更できます。

画像にマークなどを貼り付ける（マーカースタンプ）

1 編集メニュー（☞10-8ページ）から「マーカースタンプ」を選択し、（OK）を押す

2 スタンプを選択し、（OK）を押す

- （←）、（→）でスタンプ大、中、小を切り替えます（画像より大きいスタンプは選択できません）。

3 で貼り付ける位置を決める

4 （貼付）を押す

- （**スタンプ**）を押すと操作***2*** に戻り、さらにスタンプを選択できます。
- 操作***2*** ～ ***4*** を繰り返して、1つの画像に20個までスタンプを貼り付けられます。
- clearを押すと、1つ前の状態に戻ります。

5 よければ、（確定）を押す

画像の上に文字を入れる（テキスト）

1 編集メニュー（☞10-8ページ）から「テキスト」を選択し、（OK）を押す

2 テキストサイズを選択し、（選択）を押す

3 テキストを入力し、（OK）を押す

- 入力できる文字数は画像のサイズにより異なります。

4 で貼り付ける位置を決める

- （**色変更**）を押すと文字の色を変更することができます（絵文字は変更しません）。

5 （確定）を押す

画像を太らせたりスリムにしたりする（画像加工）

〈例〉顔写真を加工する場合で説明します。

1 編集メニュー（☞10-8ページ）から「画像加工」を選択し、（OK）を押す

2 画像加工の項目を選択し、（選択）を押す

「折り返し」　　：折り返し線を中心に、左右対称の画像が表示されます。折り返し線の位置をで、左右どちらの画像を折り返すかを（**切替**）で選択できます。（**OK**）を押すと、加工された画像が表示されます。
「激太り」「激痩せ」「スリム」：画面に表示される縦長の楕円をで顔の位置に合わせます。（-⁂-）を押すと楕円が小さく、（⁂）を押すと楕円が大きくなります。（**OK**）を押すと、加工された画像が表示されます。「激太り」は頬の部分が丸く太った顔に、「激痩せ」は頬が少し痩せた顔に、「スリム」は頬がくぼんだ顔になります。

3 （確定）を押す

画像の拡大／縮小／切り取りを行う(リサイズ)

1 編集メニュー(☞10-8ページ)から「リサイズ」を選択し、(OK)を押す

2 サイズを選択し、(選択)を押す

「QQVGA(120×160)」：横120ドット、縦160ドットの枠が表示されます。
「QVGA(240×320)」：横240ドット、縦320ドットの枠が表示されます。V401SAのディスプレイと同じ大きさです。
「マニュアル設定」：( )または( )を押して枠の大きさを設定します。

3 で画像を移動させて切り取る範囲を指定し、(OK)を押す

- 切り取りサイズと画像サイズが違う場合は、「サイズ変更」が表示されます。(**サイズ変更**)を押すと、画像の縦横比を変えないまま切り取りサイズの縦／横に合わせて拡大／縮小します。(**解除**)を押すと、元のサイズに戻ります。

4 (確定)を押す

画像を回転させる(回転)

1 編集メニュー(☞10-8ページ)から「回転」を選択し、(OK)を押す

2 ( )または( )を押して画像を回転する

- ( )／( )を押すたびに、画像がそれぞれの方向に90°ずつ回転します。

3 (確定)を押す

■ ファイル形式を変更する

データフォルダに保存されている画像のファイル形式を変更します。PNGファイルをJPEGファイルに、JPEGファイルをPNGファイルに変更できます。
ただし、変更できるのは16×16サイズ以上でQVGA(240×320)サイズまでの画像です。

1 ファイルの一覧で、画像を選択する

2 (メニュー)を押す

3 「ファイル形式変更」を選択し、(OK)を押す

4 「YES」を選択し、(OK)を押す

■ ビデオファイルの編集

データフォルダに保存されているビデオファイルを表示して、いろいろな編集を行います。V401SAで撮影した動画などが編集できます。

1 「ビデオ」フォルダを呼び出す

呼び出し方：待受画面→→「フォルダBOX」→「データフォルダ」→「ビデオ」

2 ファイルを選択し、(再生)を押す

3 (メニュー)を押す

4 「ビデオ編集」を選択し、(OK)を押す

5 各項目を選択し、(OK)を押す

それぞれの編集を行ってください。

項　目	内　容	参照ページ
キャプチャ	動画内の1フレーム(1コマ)を静止画として保存します。	下記
アフレコ	撮影済みの動画に音声を録音します。アフレコ編集を行ったファイルは、新規動画として保存されます。	10-14
切出し	動画内の1部分を、範囲を指定して切出します。	10-14

キャプチャ

1 ビデオ編集メニュー(☞上記)から「キャプチャ」を選択し、(OK)を押す

2 保存したいフレームを表示する

- **停止／一時停止中の操作**
  ：コマ送り、：コマ戻し、(**再生**)：再生
  (**先頭**)：先頭のフレームに戻る
- **再生中の操作**
  ：早送り、：巻き戻し、(**一時停止**)：一時停止、
  (**先頭**)：先頭のフレームに戻る

3 (保存)を押す

4 「YES」を選択し、(OK)を押す

- 「NO」を選択すると先頭のフレームに戻ります。

5 ファイル名を編集し、(OK)を押す

アフレコ

1 ビデオ編集メニュー(☞10-13ページ)から「アフレコ」を選択し、(OK)を押す

2 (録音)を押す

▶録音が始まります。

- (**再生**)を押すとアフレコ前の動画を再生し、内容を確認できます。

3 (終了)を押す

- 録音中(**中止**)を押すと録音前の状態に戻ります。
- 録音中は(**中止**)、(**終了**)の操作以外できません。

4 よければ、(保存)を押す

- (**再生**)を押すとアフレコ後の動画を再生し、内容を確認できます。

5 ファイル名を編集し、(OK)を押す

切出し

動画内の1部分を、範囲を指定して切出します。最大30秒まで切出せます。

1 ビデオ編集メニュー(☞10-13ページ)から「切出し」を選択し、(OK)を押す

2 (再生)を押す

- **再生中の操作**
  ：早送り、：巻き戻し、(**一時停止**)：一時停止、
  (**先頭**)：先頭のフレームに戻る

3 切出したい部分の先頭で(始点)を押す

4 切出したい部分の最後で(終点)を押す

- 終点を指定しないまま再生が終了した場合は、動画の最後が終点になります。

5 「YES」を選択し、(OK)を押す

- 「NO」を選択すると先頭のフレームに戻ります。

6 「新規保存」または「上書き保存」を選択し、(OK)を押す

「新規保存」　：修正前のファイルを残し、修正後の内容を別のファイルとして保存します。ファイル名を編集してしてください。
「上書き保存」：修正前のファイルに上書きして保存します。